

2019年3月

関 係 各 位

東 京 税 関

大型連休中における通関・保稅關係事務の取扱いとご協力のお願い

關係各位におかれましては、平素から税関行政に対しご理解とご協力をいただき、御礼申し上げます。

大型連休期間中の東京港地区（本関・大井出張所の管轄地域）における通関・保稅關係事務を効率的に行うため、別紙のとおり取扱うことといたしましたので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

2019年3月

東京港地区における大型連休中の通関業務等取扱いのご案内

※(注) 東京港地区：本関・大井出張所の管轄地域

大型連休中における通関・保税関係事務を効率的に行うため、以下のとおり取扱うことといたしましたので、ご協力をお願いいたします。

- 2019年4月26日(金)までの輸出入通関関係手続きについて
 - ・2019年4月26日(金)は事務の輻輳が予想されますので、可能な限り早めの申告(輸入にあっては予備申告の活用)をお願いいたします。
- 2019年4月27日(土)から5月6日(月)までの輸出入通関・保税関係手続きについて
 - (1) 予定表の提出のお願いについて(海上貨物のみ)
 - ・事前に予定が判明している場合には、「輸出入申告予定表」(別紙様式1)、「保税事務取扱予定表」(別紙様式2)を2019年4月26日(金)15時までに本関又は大井出張所の通関総括部門又は保税部門へ提出をお願いいたします。
 - ・2019年4月26日(金)15時以降に予定が判明した場合は、業務部特別通関部門に「輸出入申告予定表」又は「保税事務取扱予定表」の提出をお願いいたします。
 - ・大型連休中においても、時間外執務要請届に係る届出種別コード「E」・「F」による申告は可能です。ただし、区分2又は区分3となった場合には、2019年5月7日(火)以降の審査・検査となります。この場合には、予定表の提出は不要です。
 - (2) 申告方法について
 - ・開庁時間外のため業務部特別通関部門宛てに申告する場合には、「申告先種別コード」欄に区分「T」(特別通関貨物)の入力をお願いいたします。
 - ・2019年5月7日(火)以降に本申告を予定している海上貨物の予備申告は、業務部特別通関部門宛にはできません。
 - (3) 収納関係
 - ・納期限延長に係る2019年1月分の納期限は、5月7日(火)となります。
 - ・大型連休中に口座振替を利用される方は口座残高不足とならないよう、事前に口座残高の確認をお願いいたします。また、BP及び納期限延長に係る担保についても同様に確認をお願いいたします。

・マルチペイメントネットワーク（ペイジー、リアルタイム口座振替）を利用される方は、金融機関により利用可能日・時間等が異なりますので事前に確認をお願いします。

・2019年4月26日（金）以降に直納扱いで小切手を以て納税される場合、税関で受領出来る小切手は、4月26日以降振出しの小切手（先日付小切手を除く）に限られますので留意願います。

(4) 業務部特別通関部門における通関業務等について（郵便物は除く）

- ① 海上貨物及び航空貨物に係る輸出入通関関係業務
- ② 保税運送の承認及び到着確認、コンテナリストの受理
- ③ 搬入事故等が発生した際の連絡受付

業務部特別通関部門	
所在地：東京都江東区青海 2 - 7 - 11 東京港湾合同庁舎 1階	
電 話：03 - 3599 - 6645	
FAX：03 - 3599 - 6640	

● 税関長が公示する外国為替相場について

関税定率法第4条の7に規定する財務省令で定める外国為替相場の大型連休中における税関長の公示につきましては、税関ホームページに掲載される予定です。

リンク先 <http://www.customs.go.jp/tetsuzuki/kawase/index.htm>

● 輸入承認証の有効期間延長申請について

大型連休中に既に取得している輸入承認証の期限が到来し、有効期間の延長を必要とする場合には、早めに申請されるようお願いいたします。

（提出先：各官署通関総括部門（輸入他法令担当））

● ご不明な点がございましたら、各官署の通関総括部門又は保税部門にお問い合わせください。

● 通関総括部門、保税部門の連絡先

本 関	通関総括第5部門(海上)	03 - 3599 - 6318
	通関総括第6部門(航空)	03 - 3599 - 6313
	保税取締部門	03 - 3599 - 6424
大井出張所	通関総括第1部門(輸入)	03 - 3790 - 6812
	通関総括第4部門(輸出)	03 - 3790 - 6816
	保税取締部門	03 - 3790 - 6853 03 - 3790 - 6854

(別紙様式 1)

輸出入申告予定表
(大型連休中に業務部特別通関部門へ申告予定のもの)

平成 年 月 日

会社名： _____

住所： _____

電話連絡先： _____

担当者氏名： _____

申告予定年月日 (予備申告年月日)	輸出 or 輸入	品 名	予定件数	備 考

- (注) 1. 「備考欄」には、当該事務の税関への書類提出予定時間（電磁的記録による提出を行う場合は MSX 実施の予定時間）やその内容が分かるように（例：ワットン条約該当貨物、定率法第 16 条該当貨物等）記入してください。
2. 予定表提出時の押印は必要ありません。
3. この予定表は、本関又は大井出張所の通関総括部門へご提出ください。

(別紙様式2)

保稅事務取扱予定表

平成 年 月 日

会社名： _____

住所： _____

電話連絡先： _____

担当者氏名： _____

管轄官署 _____

年月日	保稅地域名 (NACCSコード)	保稅事務の種類	輸出 or 輸入	予定件数	備考

- (注) 1. 保稅事務の種類には、保稅運送申告、積卸コンテナリスト提出、貨物の搬出入、貨物取扱等保稅事務の種類別に記入してください。
2. 備考欄には、当該事務の予定時間等も記入してください。
3. 予定表提出時の押印は必要ありません。
4. この予定表は、管轄官署毎に作成し、それぞれ1部提出してください。
(提出は、本関又は大井出張所の保稅部門へまとめて行っていただいて構いません。)